



Higashimurayama City International Friendship Association

# 東村山市国際友好協会 第128号

## 令和5年度総会開催 4年ぶりに会場に集まって

5月20日(土)午後2時から市民センターにおいて、多くの来賓と会員が参加し、令和5年度東村山市国際友好協会の総会を開催いたしました。会場に集まって行う総会は4年ぶりです。

会長及び来賓の方々の挨拶のあと議事に入り、令和4年度の事業報告と会計決算及び監査報告があり、次に令和5年度の事業計画(案)及び予算(案)、「日本庭園協力委員会の位置づけ」が審議され、各議案は承認されました。今年度もイ市との学生受入・派遣は、中止となっています。

総会終了後の恒例の懇親会は、感染防止のため、取り止めになりました。会場内には、1月開催の「姉妹都市交流45周年記念展」で製作・展示したパネルが特別に展示され、改めて当協会の歩みなどを振り返る良い機会となりました。

### 市長ご挨拶



東村山市国際友好協会 総会  
議長  
渡部尚市長

東村山市国際友好協会の令和5年度の総会、誠におめでとうございます。1月に中央公民館で行った姉妹都市交流45周年のパネル展示は、歴史を振り返り



つつ未来を展望する素晴らしい取り組みでした。心より御礼申し上げます。

コロナが5類に引き下げられ様々な活動が再開されていますが、万が一、訪問し合う時に感染が判明した場合の対応等心配なことがあり、リアルでの交流事業はまだしばらく時間がかかるのではと思っています。

そういう中、インディペンデンス市との交流の灯を絶やさないようにと、皆さまの叡智と力を結集してより良い交流事業が大きく展開できるようにご努力いただければと思います。市としてもインディペンデンス市との交流は長い歴史があり、行政同士の交流についてもできる範囲で取り組ませていただきたいと思います。

### 令和4年度決算と令和5年度予算

1. 収入 (単位:円)		
項目	令和4年度決算額	令和5年度予算額
会費	1,116,138	1,256,000
英会話講座収入	1,451,000	1,560,000
産業まつり事業費	0	300,000
補助金	270,000	470,000
繰入金	0	0
繰越金	1,027,133	1,286,650
雑収入	5,258	0
合計	3,869,529	4,872,650

### 2. 支出 (単位:円)

項目	令和4年度決算額	令和5年度予算額
会議費	3,396	20,000
消耗品費	76,654	70,000
印刷費	1,625	60,000
渉外費	0	100,000
翻訳費	0	0
通信費	42,799	80,000
使用料	1,000	50,000
備品費	0	50,000
手数料	19,641	0
親善訪問団派遣費	71,471	345,000
学生受入費	0	325,000
教育交流費	0	0
産業まつり参加費	0	200,000
英会話講座費	1,428,628	1,575,000
イ市行事協力費	0	0
日本庭園協力費	0	10,000
広報宣伝費	311,840	400,000
会員交流費	0	550,000
会員拡充費	87,225	90,000
ホームページ管理費	136,000	140,000
諸支出金	31,350	100,000
積立金	0	0
予備費	371,250	707,650
合計	2,582,879	4,872,650

### 令和5年度事業計画

- ①英会話講座の開講  
前期:4月~9月 後期:10月~3月
- ②イ市学生訪問団受入事業 → 中止
- ③親善訪問派遣団派遣事業 → 中止
- ④オンライン交流事業 → 9月~12月
- ⑤広報紙「人と人」の発行  
→ 7月、11月、3月
- ⑥市民産業まつりに参加・出店 → 11月
- ⑦その他 年間を通して

### 市民表彰おめでとう

6月4日(日)に令和5年度東村山市民功労表彰式が行われ、公益部門で中村美和子氏と横田とよ子氏が表彰されました。中村氏は2005年から英会話委員として携わり、その後長い期間委員長を務め、昨年度より会計理事も兼務しています。横田氏は英会話委員として23年間携わり、現在まで11年にわたり副委員長

を務めています。両氏とも英会話委員会一筋に活動し、協会に貢献されています。なお、その際に粗品(レジ袋)と一緒に届けたいと思います。(会員拡充委員会)

### 【派遣委員会】

東村山市民(在住・在学・在勤)をイ市へ派遣する。市やJSCCと連絡を取り合い、準備や手配を行う。学生には事前研修も。挑戦をサポート

### 【学生受入委員会】

イ市の学生を受入市やJSCCと連絡を取り合い滞在中の準備や手配を行う東村山のことや日本の文化を堪能してもらおうと、滞在時の行事を企画

### 委員募集中

会員登録の年数よりも必要なのは好奇心  
忙しい時期は委員会によってそれぞれ違うけど、地元と一緒にボランティア活動を始めてみませんか  
(希望者は各委員会へ)

### 【会員拡充委員会】

年に3回  
広報紙配布  
年に1回  
会費の集金  
訪問先でのちょっとした会話を楽しみ

### 【広報委員会】

広報紙[人と人]  
年に3回発行  
文章を書くことが苦にならない人  
大歓迎  
パソコンが苦手な人は覚える良いチャンス!

### 【英会話委員会】

前期(4月~9月)  
後期(10月~3月)、各20回  
開講日:週1回水曜日  
5時半~、初・中級各2クラス  
外国人講師との調整役

### 【会員交流委員会】

会員間の親睦を図る  
懇親会、産業まつり出店  
研修会、クリスマス会...etc.  
楽しい企画を共に考えましょう

### 会費納入のお願い



横田さん(左)と中村さん(右)

昨年度は従来通りの対面での集金、郵便振込、インターネットトバンキング振込により会費を納入して頂きました。令和5年度も9月上旬から末までの期間に、昨年と同様に三種類の方法で集金をさせていただきます。会員の皆様の御協力をよろしくお願いたします。

## 会員募集中!!

東村山市国際友好協会は両市の交流を進めるボランティア団体です。  
年会費 一般会員 2,000円、学生会員 1,000円、賛助会員一口 10,000円から

問合せ先 市役所内 市民相談・交流課 042-393-5111

### 記念展を振り返って



1月21日～29日に実施された「姉妹都市交流45周年記念展」は好評でした。この記念展を開くにあたり、どんな準備を行い、何をポイントに置いて進めてきたかを、振り返ってみました。市民相談・交流課及び受入委員会有志と広報委員会がコロナ禍のなか会議を重ねて進めてきました。

#### ●展示内容の製作

写真を多く文章は簡潔にし、見やすく整った展示を基本としました。集めた原稿や写真を広報委員がデータ化し、パネル用原稿を作りました。原稿を拡大印刷しパネルに加工する作業は業者(弘久社)に依頼しました。製作面では原稿作成までを自分たちで行い、印刷加工を業者に発注したことで、費用を抑えることができました。このほかショーケースとDVD機器のレンタル、会場の設営展示・撤去業務なども依頼しました。

#### ●記念展のPR

市報に案内を掲載しました。他にチラシを作り、市内の小5、6年生と中学生全員に配布。また「人と人」最新号の裏面にポスターを印刷し、市内の各高校に掲示をお願いしました。

#### ●記念展の開催

開催前日に業者がパネルを設置。アンケート記入台や受付など会場作りは、関係員が協力し、作業しました。開催日の8日間、受付は役員が当番で担当しました。開催初日には市長他来賓を招待しセレモニーを行いました。最終日夕方は関係者で会場の撤去作業を行いました。

#### ●アンケート結果から

寒い天候にもかかわらず、8日間で約500人の方が来場しました。学生の来場数が少ないですが、チラシ配布で姉妹都市について認知してもらえたと思います。来場して下さった方々には、友好協会の活動に関心を持って

いただき、自由記入欄では「素晴らしい」「開催に感謝」の声を多くいただきました。開催までの努力が実を結びました。開催さらに自由欄には、友好協会の活動は平和にとって尊いもので、若者の交流を今後とも絶やさないで欲しいという願いの記入がありました。広報委員会としては、今回の記念展の成果をステップにして、市民の方々にどう広報していくかをさらに追求していきたいと思っています。

### 45周年記念展アンケート結果

貴方の年代	～19	20～39	40～59	60～79	80～	数字は人数		
	8	22	39	75	25	「人と人」	その他	
何で記念展を知りましたか	市報	ホームページ	チラシ	学校	公民館	13	51	
興味を持った展示	挨拶	友好協会	イ市	年表	姉妹校	17	10	8
ホストファミリー・ホームステイに興味や関心は	ある	ない	どちらでもない	友好協会に興味や関心は		ある	ない	どちらでもない
	91	16	44			110	8	35
お住まいの地域	市内	市外	会員ですか			はい	いいえ	
	137	28				34	130	

### オンライン交流

コロナの影響で今年度も学生の交流が中止となる中、昨年引き続きオンライン交流を実施することになりました。9月から12月まで、東村山市とイ市の家族やグループがZoomやSkypeで、お互いの趣味や季節の行事等を紹介し合います。

### あの人はいま

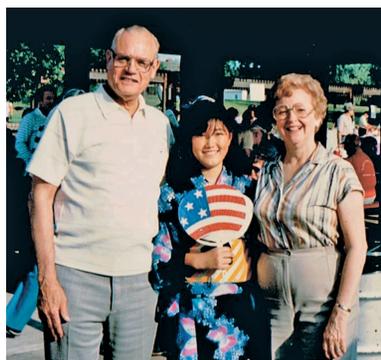
#### 第7回派遣生

伊藤玲子(旧姓:大野)

高校生の時、派遣団員としてインディペンデンス市を訪問しました。その時孫のように可愛がってくれたホストのショウ夫妻、そして派遣団員として一緒に行った仲間たちとは、その後良好な関係が続き、かけがえない存在になりました。

イ市滞在中、私の英語は片言程度でしたが、ホストファミリーをはじめ関わった全ての方々は優しく耳を傾けてくださり、何とか意思疎通出来ました。そんな親切で温かい雰囲気につつまれ、日本には帰りたくない気持ちでいっぱいになりました。また、貴重な体験と一緒にした派遣団の仲間とも、学校の友人とは違う絆で結ばれたような気がします。

そんな経験がもつとアメリカを知り英語を話せる様になりました。という思いが私の中に募りだし、短大卒業後、ショウ夫妻の



ショウ夫妻と

### アップタウン祭り

6月10日(土)、イ市にて「アップタウン祭り」が開催されました。JSCCも参加して、訪問学生OBが東村山訪問の体験談を話したり質問に答えるなど、日本での生活を紹介しました。



### お知らせ

#### ◇人事異動

市民部次長が高橋道明氏から屋代尚子氏(前まちづくり部次長)に交代となりました。市民相談・交流課多文化共生係長には橋博氏(前健康増進課)が着任され、前任の市村僚子係長は介護保険課認定係へ異動されました。

### 編集後記

今号は1月に催した記念展の開催経過を振り返りました。打合せを重ね準備を整えました。終了して僅か数カ月で、早くも記憶が怪しくなっています。友好の歴史を次の世代に伝えるためにも、いま記録を残すことの重要性を実感しました。

### 人と人

発行：東村山市国際友好協会  
編集：広報委員会  
東村山市本町 1-2-3  
東村山市役所内  
☎393-5111 内線3313  
https://www.h-ifa.com/